



**SDGs
と
Future Earth**

SDGs : 研究への課題

SDGsは「持続可能な開発」の研究と政策を結ぶ共通言語 : trans-disciplinarity (超学際) への期待

1. Synergy and Trade-offs

- 課題間のインターリンクがどうなっているのか？【自然科学的連関】
 - 課題間の調整・統合実施にかかる制度的メカニズムはどうなっているのか (国際・国内制度)？【社会科学的連関】
 - 上記2者の相互関係はどうなっているのか？【トランスディシプリナリーな課題】
- SDGsの課題の幅を考えると、研究「プログラム」レベルの課題

2. International-Domestic linkage

- 国際目標と国内実施のリンクはどうなっているか？
- 地方創生等国内 (ローカル) 実施によるSDGsの機能 (ローカルと国際・長期を結ぶ) やあり方の研究、国際比較等

3. Partnershipsとガバナンス

- SDGsが生み出す新たなパートナーシップ (認証制度、標準、表彰制度など)
- 「目標によるガバナンス」がどのように機能するか？ (Kanie and Biermann eds. *Governing through Goals*, MIT Press, 2017)

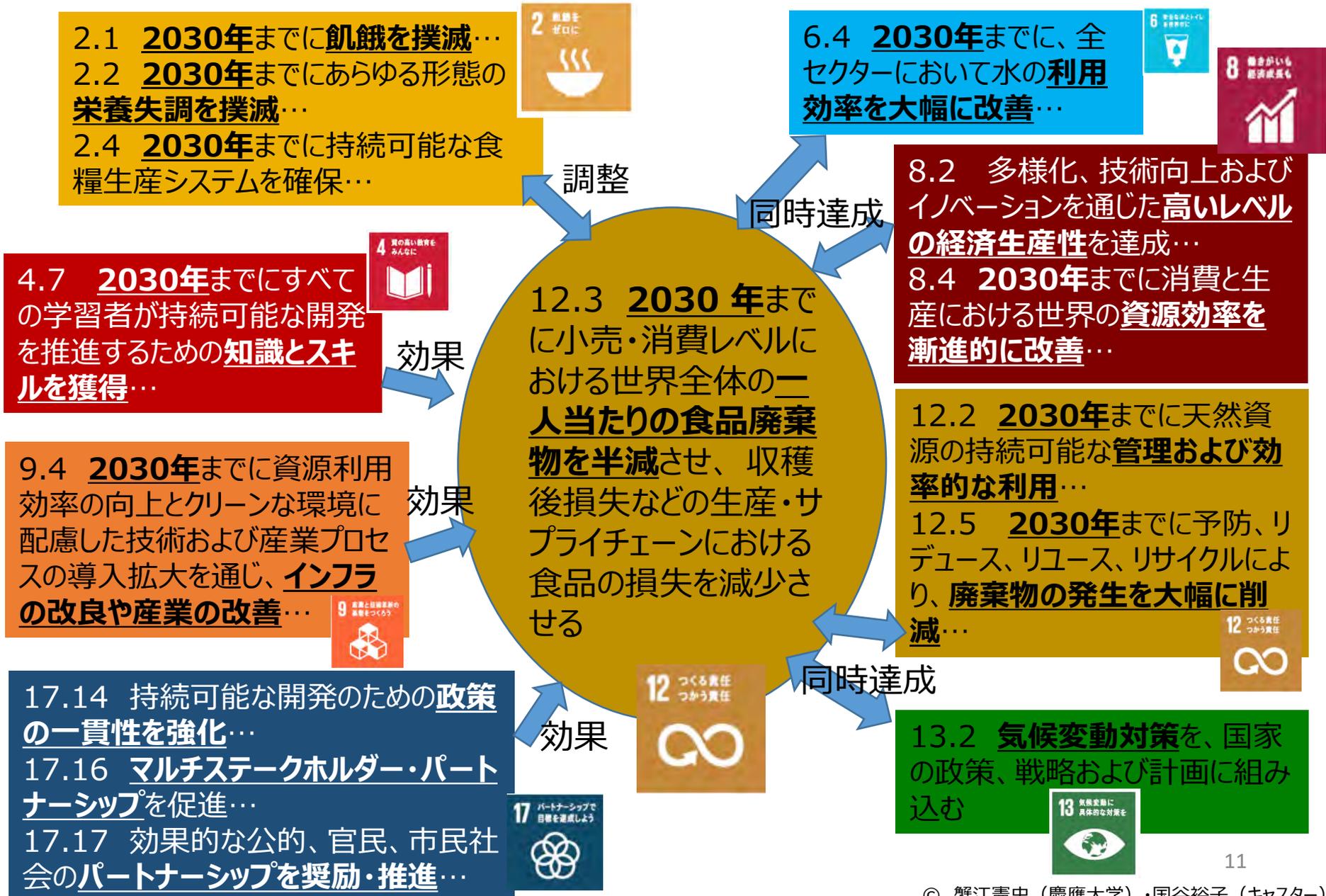
環境、経済、社会を三層構造で示した木の図



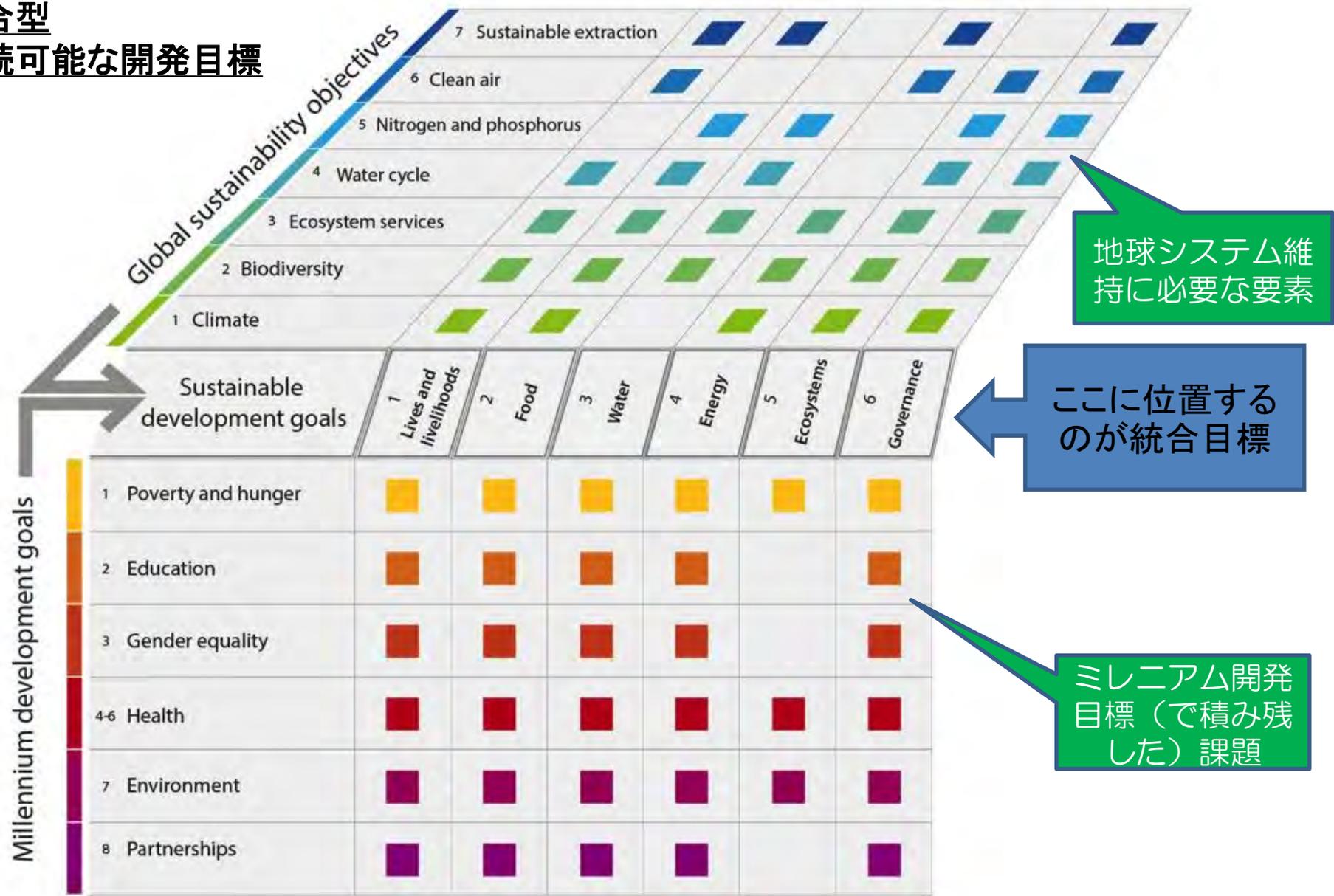
資料：環境省環境研究総合推進費戦略研究プロジェクト「持続可能な開発目標とガバナンスに関する総合的研究」より環境省作成

2017年度環境白書より

具体的課題解決には多くのSDGsが相互連関



**統合型
持続可能な開発目標**



地球システム維持に必要な要素

ここに位置するのが統合目標

ミレニアム開発目標（で積み残した）課題

David Griggs, Mark Stafford-Smith, Owen Gaffney, Johan Rockstrom, Marcus C Ohman, Priya Shyamsundar, Will Steffen, Gisbert Glaser, Norichika Kanie and Ian Noble, 'Sustainable Development Goals for People and Planet.' *Nature* (Vol 495, 21 March 2013).

フューチャー・アース

<http://www.futureearth.org/>

国際的研究連携のプラットフォーム

【目的】

- 地球環境の変化に伴い地球が直面している危機に対応
- 地球規模課題を解決
- 持続可能な社会への転換

【活動】

- 科学の統合（人文社会科学・自然科学の連携・統合）
- 社会との智の共創と共有
（社会のステークホルダーとの超学際的連携・協働）
コ・デザイン、コ・プロダクション、コ・デリバリー
- FEのプロジェクト同士、FE外の既存の関連プログラムやプロジェクトとのネットワーク構築、協働、情報交換の場を提供



Fig. 1 - The knowledge arena: sustainability science as a collective learning process.